

八幡特別支援学校の様子

第6弾: 読書活動

八幡特別支援学校は、読書活動を積極的に行っています。

今回は、学校図書館職員による読み聞かせの様子をお伝えします。

学校図書館職員の先生が、各教室を回って、絵本の読み聞かせをしてくれます。
大型絵本や、かぶる絵本等、めずらしい絵本も読んでくれます。



<北九州市子ども読書プラン>

「北九州市子ども読書プラン」とは、市内のすべての子どもが、あらゆる場所であらゆる機会に、楽しく自主的に読書に親しむことができるようになるためのプラン(令和3年度から令和7年度までの5年間の計画で今回は第4次計画)です。
(北九州市 HP より抜粋)

◎目指す子どもの姿

- ・読書に親しむ子どもを増やします。
- ・読書の大切さを知る子どもを増やします。
- ・読書好きな大人、子どもの読書を支える大人を増やします。

◎「北九州市子ども読書の日」新設

- ・令和3年度は、令和3年10月24日が「北九州市子ども読書の日」です。

☆八幡特別支援学校では日頃から、図書室を利用したり各教室に本を置いたりしながら、読書に親しむ環境

づくりをしています。